

## トピックス

### 漂流・漂着ゴミに係るモデル調査の実施について

環境省では、漂流・漂着ゴミによる生態系を含めた環境・景観の悪化や海岸機能の低下、漁業・水産業への被害などの深刻化が懸念される中、その対策として、鳥羽市桃取町（答志島）を含む全国7県11海岸をモデル地域とした「漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査（平成19年度～20年度）」を実施しています。

このモデル調査では、鳥羽市答志島の奈佐の浜において、6回のクリーンアップ調査（海岸清掃と漂着物分類）とフォローアップ調査（分類結果の分析）を行うとともに、概況調査（文献・ヒアリング調査、航空機調査等）や漂流経路把握のための漂流ボトル放流調査、定点観測調査等を行い、漂流・漂着ゴミ対策として、効果的な清掃・運搬・処理の手法や発生源対策を検討していくこととしています。

一方、国の関係省庁と三県一市（岐阜県、愛知県、三重県、名古屋市）等で組織する「伊勢湾再生推進会議」で策定した「伊勢湾再生行動計画」に漂流・漂着ゴミ対策を位置付けていることから、県としても、国や住民の皆さん、地元鳥羽市等と調整を図りながら事業を進め、モデル調査についての情報提供を行い、国や三県一市が同一の視点で対策が講じられるよう働きかけていくとともに、伊勢湾流域圏の多様な主体と協働・連携し漂着ゴミに対する取組を進めていきます。



クリーンアップ調査の様子

#### 環境省「漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査」(H19～H20)

○今後の漂流・漂着ゴミ対策の検討・・・効率的・効果的な清掃運搬処理の手法、効果的な発生源対策

##### 概況調査

- モデル地域を含む一連の海岸線について、概況を調査
- ▽文献及びヒアリング調査
- ▽航空機調査

##### クリーンアップ調査

- 漂着ゴミの回収・分類を定期的に行い、個数、重量、容積等を計測
- 19年10月から20年9月まで、2ヶ月おきに6回実施予定

##### フォローアップ調査

- クリーンアップ調査によって得られた分類結果を解析

##### その他調査

(モデル地域ごとの独自調査)

- 定点観測調査
- 漂流経路把握調査
- 漂着ゴミの発生源及び漂流経路に関する調査

【総括検討会／メンバー：大学教授、NPO団体代表等】

・調査全体の企画や進捗状況の管理、全体の調査結果の取りまとめ等を行う。

【地域検討会／メンバー：大学教授、NPO、地元町内会・婦人会・漁協、国、県、市】

・モデル地域ごとに設ける検討会で、地域の実情に応じた調査の企画、効果的な対策のあり方の検討等を行う。